

「やっぱり伊達市はい〜ない！」 ふくしまふるさと CM 大賞投票受付中

KFB・東邦銀行第25回「ふくしまふるさとCM大賞2026」の一般投票が始まりました。今年は、「合併20周年」がテーマ。伊達市の「い〜ない」なスポットや特産品をご紹介します。ぜひ、動画をご覧ください。



作品名
「やっぱり伊達市はい〜ない！
〜祝伊達市20周年〜」

一次審査がついにスタート！
ぜひ伊達市に投票を！

あなたの一票で大賞が決まります！
投票期間 9月14日(日)まで
投票方法 KFB 福島放送のホームページ・アプリからご投票ください。



動画と投票

伊達市公式 Instagram

今月の「# いいないだて」

Instagramで「# いいないだて」がついた投稿を広報担当者が確認し、今月の「ベスト・オブ・いいない！」を決定します。さて、今月の「いいない！」は？



アカウント名：@komusou108ts さん
撮影場所：保原金原田地内
投稿日：8月16日



「# いいないだて」をつけて投稿しよう

思わず「い〜ない！」と叫びたいくなる伊達の写真をお待ちしています。

伊達市公式 Instagram ▼



だてフォト部 Instagram ▼



アゲハ蝶とコスモス、い〜ない！

「アゲハ蝶が花から花へ飛び舞って私にアピールしています。シャッターチャンス！」と撮影者さん。黒い背景に蝶とお花がとても映える一枚です。

にじいろのだて (男女共同参画に関するさまざまな用語を紹介)

『ジェンダーギャップ指数 (GGI)』…世界経済フォーラムが、各国の男女間の格差を数値化しランク付けしたもの。日本は148か国中118位となっています。(2025年現在)



輝いている人を紹介します

まちのキラリ

東北で初めて「一心泣き相撲」を開催

白根三吉神社^{ごんねぎ}権禰宜
古積 可奈子 さん (梁川地域)

白根三吉神社で実施される一心泣き相撲は今年で5回目。400年以上の歴史を有する一心泣き相撲を令和4年に東北で初めて開催した古積さん。開催に至った思いやこれからの目標とは…。



Profile ●こづみ かなこ
平成7年生まれ。國學院大學卒業後、都内の神社で修行。令和4年に福島に戻り、現在は梁川地域の白根三吉神社で権禰宜を務める。



一心泣き相撲
赤ちゃんの泣き声やしぐさに合わせて行司が勝負を預かり『緑児泣きたるは万歳楽』と、すこやかな成長と健康を祈願する日本の伝統行事。

元氣な泣き声でにぎわいを

本来であれば三吉神社の境内

白根を知ってもらいたくて
私が生まれ育ったこの白根地区も少子高齢化が進んでいます。地区の外から訪れてくれる人も多くなく、にぎわいが失われつつありました。そんな白根をたくさんの人に知ってもらいたいと思ったのがきっかけで、一心泣き相撲を始めました。
4年前に東北で初めての開催に至ることができ、市内外問わず、遠くからだと県外からも、多くの人が白根に足を運んでくれたことがすごくうれしかったですね。この取り組みが、白根地区の活性化につながってくれたいと思います。

で開催したいところですが、敷地の広さや駐車場の関係から、弥平ふるさと館をお借りして開催しています。弥平ふるさと館は元々は白根小学校だった建物です。そこに今、子どもたちの元気な泣き声やご家族の笑い声が響いているのはとてもすてきなことだと思っています。時期的には、お盆で帰省される頃でもありますが、一心泣き相撲をきっかけとしてご家族の「つながり」を感じてもらえたらうれしいですね。
今年で5回目の開催となりましたが、周知方法には毎年苦慮しています…。もっとたくさんの方に一心泣き相撲を知ってもらい、白根に足を運んでいただきたいので、まずは100組の定員がいっぱいになることを目標にがんばっていきます！